

圏域ふれあい探検バス参加者募集

東部広域市町村圏の2市1町4村(都留市・大月市・上野原町・秋山村・道志村・小菅村・丹波山村)で組織する山梨県東部広域連合では、圏域市町村の皆さんに他の市町村への理解を深めていただくため、市町村の主な施設を見学する「圏域ふれあい探検バス」を運行しています。6月は都留市民の皆さんから参加者を募集し運行します。

1. 運行日時 6月25日(火)午前8時 都留市役所出発
2. 見学場所

○丹波山温泉のめこい湯・
高齢者福祉センター(丹波山村)



天然の単純硫酸温泉「のめこい湯」(昼食・入浴)と高齢者住宅を併設するデイサービス施設「高齢者福祉センター」


○東京電力(株)葛野川発電所・
葛野川ダム(大月市)



揚水式発電所としては国内最大規模の160万kwの発電能力を誇る葛野川発電所と高さ105mの葛野川ダム



○多摩源流小菅の湯・
周辺農林業体験施設(小菅村)



ハーブも植えられている高アルカリ温泉「小菅の湯」とコテージ、木工芸館、そば打ち体験館、森の情報館などが一体的に整備されている「周辺農林業体験施設」

○羽置の里 びりゅう館(上野原町)



そば打ち、ガラス工芸や陶芸などの体験施設。そばを中心とした薬膳長寿料理が有名

3. 募集定員 20名
4. 募集受付 6月10日(月)午前9時から電話及び直接申し込みにより受付(定員になり次第、募集を締め切ります。)
5. 参加料 昼食代・保険代として運行当日1,000円を徴収します。
6. その他 詳細については、参加決定者あてに連絡します。
7. 応募申込及び問合せ 総務部政策形成課 企画担当(内線242)

光化学スモッグ 緊急時対策強化期間

今年も気象条件から光化学スモッグの影響を受けるおそれがあります。強化期間は9月10日までです。

○光化学スモッグとは
自動車の排ガスや工場のばい煙には、炭化水素や窒素酸化物が含まれています。

これらの物質は、大気中で太陽の強い紫外線を受け、光化学反応と呼ばれる現象を起こします。その時できた「光化学オキシダント」などが、特殊な気象現象になったとき、白いモヤがかかったようになります。この状態を「光化学スモッグ」と呼んでいます。

○光化学オキシダントの影響

主として、目が痛い、涙がでる、せきが出る、のどが痛いといった粘膜刺激症状、人の呼吸への影響、天然ゴムのひび割れ、農作物被害、退色作用などがあげられます。

○光化学オキシダントの予防対策

光化学オキシダント濃度と気象条件を調べ、光化学スモッグのおそれがある場合には、その程度に応じて予報・注意報・警報・重大警報が発令されます。

※光化学スモッグの

発令があったときは...

①屋外の運動には、十分注意すること

②光化学スモッグの被害を受けた人は、富士北麓・東部地域振興局大月林務環境部に連絡すること

問合せ

富士北麓・東部地域振興局
大月林務環境部 ☎(22)7838
地域振興課

サントウ宝に 防災資機材整備

宝くじで防災資機材
平成13年度、サントウ宝自主防災会に防災倉庫・防災資機材を整備しました。

サントウ宝自主防災会は、平成11年度に設立した新しい自主防災会で、財団法人自治総合センターが宝くじ受託事業収益を財源として実施する助成事業を利用して、防災倉庫、防災資機材(メガホン・発電機・投光機・消火器・レスキューセット・テントなど)を整備しました。



整備された防災資機材

宝くじは、これに社会が活躍しています。

